

熊中

クールないかした生徒
 マナーを守る(礼儀をわきまえた)生徒
 ニーズがある(必要とされる)生徒
 シーンを創れる場面を演出できる(生徒

校長室だより
 第 13 号
 北九州市立熊西中学校
 校長 江口 恵子

すべて無事に宿泊行事が終了しました

最後を締めくくった農泊体験

十一月十四日(月)〜一
 六日(水)、最後の宿泊行
 事として、二年生が熊本
 県阿蘇郡小国町で、農家
 民泊体験学習を実施しま
 した。

この学習は、農村におけ
 る農業体験や宿泊体験を
 通して、私たちの命の源で
 ある農業の苦労や喜びを
 知り、人や自然とふれあ
 うことをねらいにしていま
 す。

今年、約四・五名ずつ
 の二十五の農家に分かれ
 て、それぞれ寝食を共に
 しながら、農作業を行
 いました。その間、先生方
 は、すべてのグループの活

動の様子を見て回りまし
 た。



私も同行させてもらい
 ましたが、きく芋・さと
 芋・さつま芋の収穫、ほし
 柿、ピザづくり、玉ねぎ・
 ねぎの植え付け、ほうれ
 ん草の選別、しいたけのほ
 だ木組み、まき割り、団
 子・漬け物づくり、田舎料

理、草刈り、いのししの電
 柵の回収、魚釣りなど、
 実にバラエティに富んだ活
 動をしていました。



でも、共通していたの
 は、みんな笑顔で、とても
 楽しそうに働いていたこと
 です。きつと心にもたくさ
 んの収穫ができたことでし
 ょう。その証拠に、どの農
 家にうかがっても、二年生
 の素直さや明るさ、礼儀
 正しさをほめていただきま
 した。

この農家民泊体験学習
 のスローガンは、「自然にふ
 れ、授業でできないことに
 Let's Try小国うるる

生徒会役員バトンタッチ

十月十七日(月)、生徒会
 役員の立会演説会・投票が
 ありました。

連休明け、文化祭の練習
 開始の時期と重なり、選挙
 運動の期間は十分にとれま
 せんでした。



でも、たすきとポスターの

無事に帰ってこれたのも大
 きな収穫でした。

これで、今年の宿泊行
 事は、全学年ともすべて終
 わりました。最後を飾る
 のにふさわしいものになっ
 たようです。

制作、朝の門立ち、給食
 時間の演説放送など、各
 学級一丸となって取り組
 みました。

立会演説会当日は、立
 候補者・応援演説者、そ
 して聴衆の態度、いずれも
 すばらしいものでした。

結果は、以下のとおり
 です。今後、よき校風が
 受け継がれていくよう願っ
 ています。

- 会長 中林 祐太二一
- 副会長 池田 志優二一
- 〃 柿本 沙蘭一一三
- 書記長 下見 弥耶二一
- 〃 武内 佐綺一一三